

Sports Fukushima

スポーツふくしま

20
2008.12

(財) 福島県体育協会 〒960-8065 福島市杉妻町5番75号 福島県庁東分庁舎3号館
TEL 024-521-7896 FAX 024-521-7971



みんなて
スポーツを!

I will play sports together

巻頭言

スポーツを楽しもう

2008年の夏、夏季オリンピックが北京市を中心に開催されました。縁起の良い数字「八」にあやかり、開会式は8月8日午後8時8分に華やかに始まりました。中国らしい発想だと感心しました。鳥の巣と呼ばれる斬新で巨大な競技場は、過去最大の204の国と地域から参加した選手や観客で沸き返り、その興奮はテレビを通じて我が家にも十分に伝わってきました。

北京オリンピックには、陸上競技を中心に福島県出身者や福島県に縁のある選手が多数出場し、県民の関心も高かったように感じています。福島大学の川本和久監督率いる女子陸上チーム、特に1600mリレーに出場した選手の活躍は素晴らしいものでした。また、マラソンの佐藤敦之選手が苦しみながら最後まで走り抜いた姿と、レース後トラックに一礼する姿には心を打たれました。

今回のオリンピックは、卓越した指導者がいれば、地方でもオリンピックで活躍できる選手を十分育成できることを立証してくれました。関係者の努力に敬意を表すると共に、嬉しさと心強さを感じています。同時に、今後は選手の育成と共に、若い指導者をいかに育てていくかが本県の大きな課題であることも教えてくれています。

北京オリンピックは建国後59年を経て、世界に大きな影響力を持つ大国となった中国が国を挙げて取り組んだ一大イベントであることを随所に感じました。また、引き続き行われたパラリンピックでの県内選手の活躍は、障がいを持つ者も健常者も、共にスポーツを楽しむことができる環境の充実が益々大切になることを強く感じさせられました。現在、福島県のスポーツ振興施策は競技力の向上と共に、年齢や地域の違いを超えて、多くの県民がスポーツを楽しむことができる環境整備の方向に動いていることは大変良いことだと思っています。



財団法人福島県体育協会副会長
新井田 大

日本で、多くの人がスポーツを楽しむ契機となったのは44年前に開催された東京オリンピックでなかったかと思っています。戦後19年を経て、経済的にも少しずつ豊かさを感じることができるようになった頃でした。当時中学生であった私は、多くの同級生と共に、連日校内の数か所に設置された「白黒テレビ」の画面に釘付けになっていました。大松博文監督のもとで厳しい練習に耐えてきた女子バレーボールが、ソ連(現在のロシア)を破り金メダルを獲得した瞬間の興奮や、マラソン競技で須賀川市出身の円谷幸吉選手が閉会式を待つ国立競技場トラックに2位で姿を現し、ゴール直前でイギリスのヒートリー選手に抜かれながらも銅メダルを獲得した情景が昨日のように思い出されます。競技場に翻った国旗と、メダルを高く掲げた円谷選手の控え目で穏やかな表情は今でも忘れられません。

当時を振り返ると、会津の片田舎の中学校で同級生と共にオリンピック選手の活躍を見て、その姿に自分たちの夢を投影していたように思います。東京オリンピックはスポーツを通じて多くの少年に夢を与えてくれました。北京オリンピックも、かつての東京オリンピックと同じく、中国の多くの若者に夢を与えたのではないのでしょうか。

また、スポーツは多くの少年達に勝利へ向けて努力することの大切さや、しっかりとした人間関係を作ることの大切さも教えてくれます。馬齢を重ねるにつけ、スポーツの持つ意義は老若男女それぞれにとって大きいと最近とみに感じています。多くの人が自分にあったスポーツをそれぞれ楽しみ、健康で明るく張りのある毎日を送るためにもスポーツ環境の更なる整備は重要であると感じています。

も

く

じ

- 1 巻頭言
- 2 第63回 国民体育大会成績
- 3 国体本大会競技別成績と活躍選手の寄稿
- 7 北京オリンピック・北京パラリンピック特集
- 9 ふくしまスポーツフェスタ2008inもとみや
まなびピアふくしま2008
- 10 第21回 全国スポーツ・レクリエーション祭(滋賀)
- 11 エンジョイスportsセミナー
第1回福島県スポーツ指導者研修会
- 12 みんなでつくろう総合型「にほんまつ城山クラブ」
- 13 「スポーツと健康」ワンポイント講座
- 14 福島県県民スポーツ振興協力会員名簿
編集後記

【表紙写真説明】

左/陸上競技 成年少年共通女子4×100mR 優勝…3走栗本佳代子選手から4走星詩織選手へのバトンパス <写真提供:福島民友新聞社>
右/全国高校選抜大会 全国高等学校総合体育大会 国民体育大会の3冠を達成した吉田真弘選手 <写真提供:福島民友新聞社>

第63回 国民体育大会成績

1 参加状況

大会	区分	会期	開催地	団長	参加競技数	派遣人数			
						役員	監督	選手	合計
冬季大会	スケート アイスホッケー 競技会	平成20年1月26日 ～2月1日	長野県 長野市 軽井沢町	山口 勇	2	14	4	24 (3)	42 (3)
	スキー競技会	平成20年2月19日 ～2月22日	長野県 野沢温泉村	浅川 静英	1	13 (3)	8 (10)	44	65 (13)
本大会		平成20年9月1日 ～9月15日 平成20年9月27日 ～10月7日	大分県 大分市他	本宿 尚	33	19	66 (69)	379 (14)	464 (83)

※1 派遣人数の()は競技団体派遣者で外数
 ※2 監督のうち9名は選手兼任

2 競技成績

大会	区分	男女総合得点(天皇杯)				男女総合得点(皇后杯)			
		競技得点	参加得点	得点合計	順位	競技得点	参加得点	得点合計	順位
冬季大会	スケート競技会	6.0点	10点	16.0点	25位	0.0点	10点	10.0点	21位
	アイスホッケー競技会	0.0点	10点	10.0点	11位	—	—	—	—
	スキー競技会	5.0点	10点	15.0点	16位	5.0点	10点	15.0点	9位
本大会		447.5点	370点	817.5点	28位	124.5点	280点	404.5点	39位
合計		458.5点	400点	858.5点	31位	129.5点	300点	429.5点	36位



福島県選手団 入場行進 <写真提供:共同通信社>



旗手 根本理世選手
(卓球競技)



福島県結団式の風景
<写真提供:福島民報社>

国体本大会競技別成績と活躍選手の寄稿



陸上競技 少年男子A100m 2位
梶 将徳 選手
＜写真提供：福島民友新聞社＞



陸上競技 成年少年女子共通
4×100mR 優勝

● 水泳競技 競技得点48.5点 天皇杯17位 皇后杯14位

種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	50m自由形	6	3	蛭田 尚宏	筑波大学3年
	100m背泳ぎ	2	7	山口 雅文	ミズノ株式会社
成年女子	100m平泳ぎ	7	2	加藤 和	桜の聖母短期大学1年
	200m個人メドレー	5	4	加藤 和	桜の聖母短期大学1年
少年男子	B100m自由形	7	2	鈴木 駿矢	福島南高等学校1年
少年女子	B400m自由形	5	4	鈴木 駿矢	福島南高等学校1年
	A50m自由形	3	5.5	高橋 恵美	福島成蹊高等学校2年
少年男子	A100m自由形	6	3	高橋 恵美	福島成蹊高等学校2年
	飛板飛込	8	1	小林 和真	日本大学東北高等学校2年
少年女子	高飛込	5	4	小林 和真	日本大学東北高等学校2年
	飛板飛込	3	6	吉田 佳世	清陵情報高等学校2年
	高飛込	2	7	吉田 佳世	清陵情報高等学校2年

● ボクシング競技 競技得点8.0点 天皇杯25位

種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	バンタム級	5	2.5	伊藤 悠樹	法政大学2年
	ライトフライ級	3	5.5	片山 聡一郎	東洋大学1年

● 陸上競技 競技得点55.0点 天皇杯11位 皇后杯9位

種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	200m	7	2	佐藤 光浩	富士通
少年男子	A100m	2	7	梶 将徳	白河旭高等学校3年
	A400mH	8	1	下山田 聖	磐城高等学校3年
	A砲丸投	6	3	齋藤 恭一	保原高等学校3年
	Aやり投	2	7	岩崎 勝彦	小高工業高等学校3年
成年少年男子	A400m	6	3	田嶋 和也	白河旭高等学校3年
	共通4×100mR	7	2	齋藤 啓	福島東高等学校1年
				田嶋 和也	白河旭高等学校3年
				梶 将徳	白河旭高等学校3年
				佐藤 光浩	富士通
成年女子	400mH	3	6	吉田 真希子	ナチュリル
	200m	6	3	丹野 麻美	ナチュリル
	5000m	8	1	馬目 綾	しまむら
少年女子	B100m	7	2	伊藤 彩	喜多方高等学校1年
	B100mH	3	6	伊藤 彩	喜多方高等学校1年
成年少年女子	A400m	5	4	武石 この実	会津学鳳高等学校2年
	共通4×100mR	1	8	伊藤 彩	喜多方高等学校1年
				丹野 麻美	ナチュリル
				栗本 佳世子	ナチュリル
				星 詩織	小高工業高等学校3年

「女子成年・少年共通4×100mリレー」優勝に参加して

福島県立小高工業高校3年 星 詩織

「ラストラン、何が何でも死にもぐりて頑張る!」

国体最終日、2008年10月7日朝5時の起床と共に、その日の行動が開始されました。

私は、大分国体で引退しようと決意していたので、複雑な心理状態で目が覚めました。合宿などで成年女子の栗本さん達には、国体で引退することを話していました。「じゃ、リレー優勝して花道を飾ってあげなきゃね」といわれていました。予選・準決を通過し、いよいよ決勝の日を迎えたのです。

私は、中学から陸上競技を始めました。県大会にこそ出場しましたが、予選止まりでした。そんな私を、なぜか小高工業高校の豊田先生が「君の素質を開花させたい。小高工業に来ないか」と勧誘してくださったのです。自分に素質があるとは思っていませんでしたが、小高工業高校に進学を決めました。その頃の私は貧血で、それはもう練習は厳しいものでした。しかし、「自分で決めた道なので弱音は吐きたくない。高校3年間はどんなことがあっても続けるぞ」と自分に言い聞かせて頑張りました。その結果、県高校大会で100m・200m・4×100mRの3冠をとることができ、おまけに、国体にも出場させていただけることになったのです。

国体には、少女A100mにも出場し、準決落ちでしたが、目標にしていたリレーは順調に決勝まで進出しました。予選においても準決においても、タイム的には鹿児島に次いで2番目でした。前日のミーティングで「心を1つにし死ぬ気で頑張れば必ず勝てる」とチームメイト全員で確認しあいました。

国体最終日、決勝の号砲が鳴りスタートしました。伊藤さん・丹野さん・栗本さんが順調にバトンパスをしアンカーの私へ繋いでくれました。[ここで負けるわけにはいかない]最後の力をふり絞って頑張りました。トップでゴールすることができ、人生最高の喜びを感じることができました。その後の表彰式で、表彰状をいただいた瞬間、これまで厳しく指導してくださった豊田先生や家族、そして仲間達の顔が交互に目に浮かび、表彰台の上で号泣してしまいました。陸上競技をやった本当によかったと思います。福島万歳・小高工万歳。これまでお世話いただいた方々に心から感謝する気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



●自転車競技 競技得点45.0点 天皇杯5位

種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	1km タイムトライアル	2	7	我妻 敬	日本大学3年
	4km 速度競走	7	2	糸賀 賢司	岩瀬農業高等学校教員
少年男子	ポイントレース	8	1	窪木 一茂	日本大学1年
	1km タイムトライアル	7	2	須永 勝太	白河実業高等学校3年
男子	ケイリン	6	3	駒場 智城	岩瀬農業高等学校3年
	ポイントレース	3	6	佐藤 裕輝	学法石川高等学校3年
男子	4km 団体追抜競走	1	24	(監)田崎 今日児	白河実業高等学校教員
				(監)中野目 啓	白河高等学校教員
				我妻 敬	日本大学3年
				窪木 一茂	日本大学1年
				佐藤 裕輝	学法石川高等学校3年
				猪狩 昌悟	平工業高等学校3年



自転車競技 男子4km団体追抜競走 優勝
 <写真提供:福島民友新聞社>

●ハンドボール競技 競技得点12.5点 天皇杯15位 皇后杯16位

種別	種目	順位	得点	選手名	所属
少年男子		5	12.5	(監)小針 竜之	学法石川高等学校教員
				矢内 駿輔	学法石川高等学校3年
				緑川 大	学法石川高等学校3年
				吉田 怜治	学法石川高等学校3年
				鈴木 稔也	学法石川高等学校3年
				武田 航	学法石川高等学校3年
				太栗 大輔	学法石川高等学校3年
				本田 敦士	学法石川高等学校2年
				會田 和史	学法石川高等学校2年
				矢内 貴大	学法石川高等学校3年
				生田目 貴大	帝京安積高等学校3年
				渡辺 太一	帝京安積高等学校3年
				吉田 洋志	尚志高等学校3年



柔道競技 少年男子 4位
 <写真提供:福島民友新聞社>

●ライフル射撃競技 競技得点4.0点 天皇杯34位 皇后杯25位

種別	種目	順位	得点	選手名	所属
少年女子	10m S20 JW	5	4	岩澤 明香	仁愛高等学校1年

●柔道競技 競技得点25.0点 天皇杯8位

種別	種目	順位	得点	選手名	所属
少年男子		4	25	福島県	
				(監)遠藤 雅一	若松商業高等学校教員
				田母神 武斗	田村高等学校3年
				熊田 州秀	磐城高等学校3年
				織田 隆久	田村高等学校3年
				高橋 昂太	田村高等学校3年
				小泉 徹也	田村高等学校3年

●レスリング競技 競技得点15.5点 天皇杯32位

種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	フリー74kg級	1	8	長島 和幸	クリナップ(株)
	グレコローマン55kg級	5	2.5	水野 雄太	総合警備保障
	グレコローマン60kg級	5	2.5	北岡 秀王	クリナップ(株)
少年男子	フリー120kg級	5	2.5	角田 友紀	喜多方工業高等学校2年

国体優勝までの取り組み クリナップ株式会社 長島和幸

今夏、中国・北京の地でオリンピック競技大会が盛大に開催されました。メディアを通し報道されたメダル獲得シーン、或いは世界記録更新に国民は感動し、涙しました。改めてオリンピックの文化的価値とスポーツの持つ大きな力を感じたところです。しかし、悔しさのあまりそれらを目にすること無く、北京オリンピックは私の中で静かに幕を下ろしました。

北京オリンピックへ向け平成19年度全日本選手権で優勝した私は、オリンピック世界最終予選会に出場しました。集大成として戦い、出場切符を手にし、凱旋するというのが想定でした。しかし勝たなければならないという強い重圧に普段の動きができず、結果は惨敗でした。今までやってきた事が全て無駄になったと思い、目の前が真っ暗になったのを覚えています。それは、まさに絶望でした。

それから暫くの間、レスリングの練習や試合をみることもできませんでした。当時、国民体育大会に出場するか否かを悩んでいました。モチベーションの上昇が長くない期間が長く続き、こんな精神状態で優勝できるはずがないと思ったからです。そんな時、今まで自分が歩んできたレスリング人生を回想しました。それは、今までの自分の生き方を見つめる時でもありました。

私はアテネオリンピック出場を逃した2004年春に「次の北京は絶対に出場するんだ」という意気込みで弊社に入社致しました。その後、監督をはじめ関係者の方々からの思想的感化を受けながら、或いは支えの中でレスリング人生を歩んできたのだと再認識しました。それからというもの、心中は「感謝」の情で満たされ、恩返し気持ちで競技してみようと思うようになったのです。重荷が降り、楽になる様な気がしました。

「レスリング=人生」というつもりは毛頭ありません。しかし今回の国体の経験を通し、生きるヒントを得た気がします。国体優勝も自分を見つめなおしたことが最大の勝因といえるのではないのでしょうか。

<写真提供:福島民報社>





ボート競技 少年女子 舵手付き
クォドルブル 優勝



バドミントン競技

● ソフトボール競技 競技得点36.0点 天皇杯10位

種別	種目	順位	得点	選手名	所属
少年男子	(雨天試合中止により ベスト8の全チーム 優勝)	1	36	福島県 (監)大森史仁 円谷亮 國分祐貴 佐藤正樹 白岩怜士 渡邊誠也 大原信治 安齋辰徳 橋本貴志 橋本拓朗 小林大記 佐藤智英 佐藤圭介 佐藤貴裕 木原貴裕 大森俊輝	郡山北工業高等学校教員 郡山北工業高等学校3年 郡山北工業高等学校3年 郡山北工業高等学校3年 郡山北工業高等学校3年 郡山北工業高等学校3年 郡山北工業高等学校3年 郡山北工業高等学校2年 郡山北工業高等学校2年 郡山北工業高等学校2年 郡山北工業高等学校2年 相馬高等学校3年 相馬高等学校3年 相馬高等学校2年 郡山北工業高等学校2年 郡山北工業高等学校1年

● ボート競技 競技得点46.0点 天皇杯10位 皇后杯5位

種別	種目	順位	得点	選手名	所属
少年男子	ダブルスカル	7	6	(監)野中敏光 成田泰輔 橋本康平	田村高等学校教員 田村高等学校3年 田村高等学校2年
少年女子	舵手付きクォドルブル	1	40	(監)五十嵐誠 橋谷千夏 三田綾華 依田光 渡部早紀 伊藤里美 鈴木芽生	湖南高等学校教員 西会津高等学校2年 田村高等学校3年 湖南高等学校3年 湖南高等学校3年 湖南高等学校2年 西会津高等学校2年

● バドミントン競技 競技得点15.0点 天皇杯13位 皇后杯15位

種別	種目	順位	得点	選手名	所属
少年男子		4	15	福島県 (監)大堀均 内藤浩司 大島智彦 大森康平	富岡高等学校教員 富岡高等学校3年 富岡高等学校2年 富岡高等学校2年

● カヌー競技 競技得点33.0点 天皇杯16位 皇后杯13位

種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年女子	ワイルドウォーター1500m	5	4	和田藍加	福島医療専門学校
	ワイルドウォータースプリント	6	3	和田藍加	福島医療専門学校
成年男子	K-1(500m)	8	1	佐藤滋	丸や運送
成年女子	WK-1(500m)	3	6	久野綾香	久野製作所
	WK-1(200m)	5	4	久野綾香	久野製作所
少年男子	JK-1(500m)	1	8	宮田悠佑	安達高等学校2年
	JK-1(200m)	2	7	宮田悠佑	安達高等学校2年

初 国 体

福島県立安達高等学校2年 宮田悠佑

僕は今年、中学校3年生の時から憧れていた「国民体育大会」に出場することができました。

今年の大分国体の会場は、思っていた以上に「うねり」や「風」が強く、時間が限られた公式練習では、会場にうまく慣れることができず、不安を残したままでレースを迎えることになってしまいました。

インターハイ優勝、日本ジュニア選手権優勝、そして国体でも優勝と自分自身でたてた目標が達成できるか、プレッシャーに勝てるのか、と不安だらけでした。

そして、500メートルの予選がスタートしました。「一本漕げば、あとは気持ちよく漕げる」と自分に言い聞かせながら漕ぎました。結果は1位での通過でした。気持ちも楽になり、準決勝、決勝は「絶対優勝する」という気持ちで、前向きにレースに臨むことができました。そして、500メートルでは優勝することができました。

自分でも苦手意識がある200メートルでは、なんとかインターハイ以上の成績を残そうと練習を積んできたので、良い状態で臨むことができました。台風の影響で、二日間の日程が予選から決勝まで一日でレースをする事になりました。

とにかく、今年最後のレースということで「悔いのない、思い切ったレースをしよう」という気持ちで臨みました。結果は、2位でした。インターハイより2番成績を上げたので自分としては満足していますが、来年は絶対2冠を獲りたいと思います。

初めて出場した国体で、このような成績を残すことができたのも、指導してくださった先生方、カヌー一部の仲間、家族や周囲の人々のお陰だと思っています。

来年に向けて、感謝の気持ちを忘れずに、自分に満足せず、日々練習を頑張るってさらに上位を目指したいと思います。

<写真提供:福島民友新聞社>



● ウエイトリフティング競技 競技得点49.0点 天皇杯10位

種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	62kg級ジャーク	3	6	黒江雄治	早稲田大学3年
	69kg級ジャーク	8	1	八巻靖	平成国際大学2年
	77kg級スナッチ	8	1	金子和央	福島医療専門学校
	77kg級ジャーク	7	2	金子和央	福島医療専門学校
	105kg級スナッチ	6	3	丹伊田裕真	明治大学4年
少年男子	105kg級ジャーク	4	5	丹伊田裕真	明治大学4年
	53kg級スナッチ	3	6	吉田真弘	石川高等学校3年
	53kg級ジャーク	1	8	吉田真弘	石川高等学校3年
	56kg級スナッチ	4	5	熊川雄太	川俣高等学校2年
	105kg級スナッチ	4	5	児玉邦弘	福島工業高等学校3年
	105kg級ジャーク	2	7	児玉邦弘	福島工業高等学校3年

● ボウリング競技 競技得点19.0点 天皇杯14位 皇后杯20位

種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	個人戦	2	7	中田明	福浜大一建設株式会社
	団体戦	5	12	(監)垣内泰 林勇介 浅野敏栄 中田明 伊藤丈	菅野建設株式会社 株式会社プロスタイル 株式会社アヒボウリングサービス 福浜大一建設株式会社 株式会社東北装美

● フェンシング競技 競技得点12.0点 天皇杯15位

種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	フルーレ	8	3	福島県	
				(監)田代大幸	佐藤商事
				高木芳健 田代勇太	キャノン福島 住友ゴム白河
少年男子	フルーレ	6	9	福島県	
				(監)橋本寛	川俣高等学校教員
				菅野慶嗣	川俣高等学校3年
				佐藤直輝	川俣高等学校3年
				須田克徳	川俣高等学校3年

● なぎなた競技 競技得点6.0点 天皇杯15位 皇后杯15位

種別	種目	順位	得点	選手名	所属
少年女子	試合競技	7	6	福島県	
				(監)横倉英子	磐梯第一小学校教員
				星若加菜	会津学園高等学校3年
				黒沢さつき 入澤響	会津高等学校2年 会津高等学校2年

● 空手道競技 競技得点11.0点 天皇杯13位 皇后杯24位

種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	組手重量級	3	6	香川幸允	帝京大学3年
少年男子	組手	4	5	石井詳馬	学法福島高等学校3年

● 馬術競技 競技得点7.0点 天皇杯24位 皇后杯30位

種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	ダービー競技	2	7	大瀧啓之	大瀧馬事苑



空手道競技 少年男子 組手 4位
石井詳馬 選手
＜写真提供：福島民友新聞社＞



フェンシング競技
少年男子チーム

高校三冠を達成して

福島県立石川高校 3年 吉田真弘

私の今回の「おおい国体」での目標は、3月の全国選抜大会、8月のインターハイに続いてトータルで優勝し、高校三冠を達成することでした。そのためにも得意のジャークとトータルで優勝することを第一に考えて練習を重ねてきました。国体直前の強化合宿ではスナッチ・ジャークともに自己記録を更新することができて過去の大会の時よりさらによりコンディションで国体に臨むことが出来ました。

私は53kg級なので、試合が一番最初になります。福島県選手団に勢をつけるためにも、そして高校三冠達成という目標を実現させるためにも、一本一本の試技を大切に試合に臨もうと決意しました。

当日は、思った以上に緊張することなく試合に臨むことが出来ました。スナッチは、とにかく三本成功させる事だけを考えていました。一本目の80kg、二本目の83gと順調に成功しましたが、三本目の85kgは失敗とされ3位に終わりました。しかし、1位とは3kgしか差がなかったので、得意のジャークで逆転できると確信でき、落ち着いて試技に臨むことができました。一本目の106kgを成功してジャークとトータルの優勝、そして念願の高校三冠を達成したときはさすがにうれしさがこみ上げてきましたが、すぐに次の試技に向けて気持ちを切り替えました。二本目の110kgは成功できましたが、三本目の116kgはインターハイに続いてまたも失敗に終わりました。

次の目標は大学に進学して更に記録を伸ばし、大学、全日本でも優勝したいと思っています。応援してくださった方々、そして、これまでご指導してくださった方々に感謝して、これからも頑張っていきたいと思っています。



北京オリンピック・北京パラリンピック特集

北京オリンピック出場選手

丸山 桂里奈選手	…	女子サッカー競技	4位
久野 綾香選手	…	カヌー競技	FWR女子カヤックフォア500m 6位
丹野 麻美選手	…	陸上競技	女子400m / 女子1600mR
久保倉 里美選手	…	陸上競技	女子400mH / 女子1600mR
木田 真有選手	…	陸上競技	女子1600mR
青木 沙弥佳選手	…	陸上競技	女子1600mR
池田 久美子選手	…	陸上競技	女子走り幅跳び
佐藤 敦之選手	…	陸上競技	マラソン
伏見 俊昭選手	…	自転車競技	ケイリン
渡邊 一成選手	…	自転車競技	チームスプリント / スプリント

北京パラリンピック出場選手

八巻 智美選手	…	陸上競技	女子100m 銀メダル / 女子200m 銀メダル
増子 恵美選手	…	女子車いすバスケットボール競技	4位
佐藤 聡選手	…	男子車いすバスケットボール競技	7位

北京オリンピックを終えて

(株)久野製作所 久野 綾香

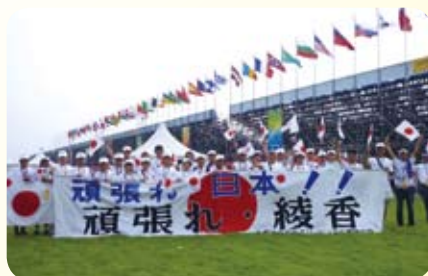
私が北京五輪に賭けた思いは誰にも負けない自信があります。私は北京五輪のアジア最終予選の1週間前まで代表メンバーから外されていました。いくら頑張っても認めてもらえずに「久野はまだ若い。次のロンドンを狙え。」そう告げられました。私は悔しくて毎日泣きながら練習していたことを思い出します。しかし、私は諦めませんでした。「私がオリンピックに行く! まだ、決まったわけじゃない。最後までわからない。1%でも可能性があるのなら、絶対諦めない。大丈夫!! 私になら出来る。」そう自分に言い聞かせ、「ロンドンを狙え」と言われた日から私は爆発しました。

最後の最後に正式に代表に選ばれることが出来ました。自分の力を信じるということが、どれだけ強いかということを今回改めて実感しました。

私がオリンピックを意識し始めたのは高校2年の時でした。その当時はロンドン五輪を目指していましたが、外国人コーチと出会い、私は北京五輪を絶対目標にし、大学に進学せずカヌーだけの道に進みました。

私が、今回オリンピックに出場し6位という結果を出せたことは、自分だけの力ではなく支えてくれた家族・コーチの方々、応援してくださった方々、そして福島県のみなさんのおかげだと思っています。「頑張っ!」そう、一言いわれるだけで、すごく頑張れました。本当に応援ありがとうございました。

次のロンドン五輪では、今回成し遂げられなかったメダル獲得を実現できるように、これからも自分の力を信じ、諦めず挑戦し続けたいと思います。





北京オリンピックを終えて

ナチュラル 丹野 麻美

北京オリンピックという大きな舞台が終わりました。やっと自分がオリンピックに出たという実感が湧いてきました。

オリンピック選手になることが小さい頃からの夢でした。小さい頃はただオリンピック選手になりたいと思っていただけで、何の種目ということは全く考えていませんでした。本格的に陸上競技を始めたのは中学生の時でしたが、その時はまさか自分が陸上競技のオリンピック選手になれるとは思っていませんでした。そこから、大学に入学するまで自分にはオリンピックとは縁のないものだと感じていました。

実際、4年前のアテネオリンピックは全く手の届かないところにいました。日本選手権では優勝することができましたが、参加標準記録Bの記録にもほど遠くオリンピックは夢のまた夢でした。そこから北京オリンピックの選手にまでなれた大きなきっかけは大学2年生時の日本選手権でした。51秒93の記録で優勝することができました。自分でもあんなに日本記録を更新できるとは思っていなかったのが、驚きました。ずっと遠かった参加標準Bも突破することができ、その年の世界選手権の日本代表になることができました。初めての世界との試合は本当にあっという間に終わってしまいました。しかし、世界選手権に出場したことによって、もっと強くなりたいという気持ちが大きくなりました。その時から北京オリンピック出場を目標に頑張ってきました。オリンピック選手に選ばれた時は本当にうれしさいっぱいでした。小さい頃からの夢を自分の手で掴めた時は今まで頑張ってきてよかったと心から思いました。夢はあきらめなければ叶えることが出来るということを実感することができました。北京オリンピックに出場しただけで世界との差は大きいと感じましたが、4年後のロンドンオリンピックでは今年よりさらに成長した自分で挑戦したいと思います。4年後のオリンピック出場を夢に、これから一から頑張りたいと思います。



左より、木田真有選手・久保倉里美選手・川本和久コーチ・丹野麻美選手・青木沙弥佳選手



感謝のパラリンピック

郡山市役所 八巻 智美

初めてのパラリンピック出場。

パラリンピックは、私にとって手の届かないところにあるものと思っていました。陸上競技は、福島国体をきっかけで始め、当時は100mと800mに出場していましたが、記録が伸びず、マラソンに種目を変更しました。

その頃は、まだパラリンピックなど無関係で、『走ることに楽しい』それだけで走り続け、陸上競技を始めて10年が

過ぎた頃、やっとパラリンピックに手が届きそうになりましたが、北京パラリンピックは障害クラスによって種目制限があり、私の障害クラスは100mと200mの2種目のみしかエントリーできないことを知りました。

短距離があわなくてマラソンに変更したので、短距離だからパラリンピックをあきらめるのか、短距離でも諦めず挑戦するのか迷いました。でも、せっかく訪れたチャンス。頑張っても結果が出せなければ悔やむことはないだろう、何もせずに諦めてしまったら後悔するのではないかと思い、出来るところまで頑張ってみようと思いつき短距離であってもパラリンピックを目指すことにしました。でも、考えていたよりも容易いな事ではなく、スタートがうまくいかず、気を抜けば長距離の走りに戻ってしまう。そのたびに悩むこともありましたが、今まで練習を指導してくれたコーチ、サポートしてくれた福島大学の陸上部の学生さんと一緒に考え練習を積み重ね、一つひとつ克服していきました。

一人では、成しえなかったであろうこの大舞台でのメダルは、みんなの気持ちが詰まった重たいメダルとなりました。

このメダルは、私だけでなく、みんなの力があって手にすることができたもの。一人では、越えられない壁もみんながいてくれて、スランプに陥ることなく楽しく練習ができ、メダルを手にすることができたと思います。応援してくれた方に感謝、一緒に戦ってくれたみんなに感謝、感謝のパラリンピックとなりました。

諦めずに頑張ることで、手の届かないところにあると思っていたパラリンピックに出場できたこと、これから生きていく中で自信となり、そしてみんなと一緒に頑張ってきた時間すべてが私の一生の宝物となりました。

これからは、この貴重な経験を生かし、また上を目指していきたいと思っています。



ふくしまスポーツフェスタ 2008 in もとみや

兼 第28回福島県レクリエーション大会

「ふくしまスポーツフェスタ」は広く県民にスポーツ・レクリエーションの場を提供することにより、県民のスポーツ・レクリエーション活動を一層促進し、健康で明るく潤いのある県民生活の実現に資することを目的とし、福島県レクリエーション協会と福島県が主催しています。

今年の本宮市をメイン会場に各会場で24の種目と体験ひろばが開催されました。県体育協会とタイアップして開いている体験ひろばでは、朝早くから親子連れでにぎわい、各競技会場では熱戦が繰り広げられました。また、チーム間や地域間の交流がさかんにおこなわれ、4,000人を超える参加をいただきました。

来年度はあなたの町で開催するかもしれません。お楽しみに！！



- 1 インディアカ
- 2 綱引
- 3 ターゲット・バードゴルフ
- 4 オリエンテーリング
- 5 ソフトバレーボール
- 6 グラウンド・ゴルフ
- 7 ベタンク
- 8 ディスクゴルフ
- 9 キンボール
- 10 木球
- 11 バウンドテニス
- 12 ラージボール卓球
- 13 スポーツ吹矢
- 14 パークゴルフ
- 15 バドミントン
- 16 スポーツチャンバラ
- 17 キャンプ
- 18 健康ウォーキング
- 19 フォークダンス
- 20 武術太極拳
- 21 レクリエーションダンス
- 22 体験ひろば
- 23 日本民踊
- 24 社交ダンス
- 25 3B体操

まなびピアふくしま2008にて 県体協ブース盛況!

10月11日～15日の期間、本県において第20回全国生涯学習フェスティバルが開催されました。

生涯学習に係る活動を実践する場を、全国的な規模で提供するこのイベント。本協会では、2009年FISフリースタイルスキー世界選手権猪苗代大会事務局、うつくしまスポーツルーターズとタイアップし、さらには福島県ライフル射撃協会の協力を得て、「する」「みる」「ささえる」という生涯スポーツの振興に向けた効果的なPRを図り、郡山市ビッグパレット内にブースを出展しました。

期間中、多数の来場者があり、本協会の活動状況について情報発信することができました。



ライフル射撃体験教室



猪苗代大会のPR



ファミリースキー体験

第21回 全国スポーツ・レクリエーション祭




今年で第21回を迎えた「全国スポーツ・レクリエーション祭」が平成20年10月18日～21日まで滋賀県において開催されました。

「びわ湖から あふれる元気 きらめく笑顔」をスローガンに、全国各地から4日間で延べ163,000人の参加者を集めました。「全国スポーツ・レクリエーション祭」は昭和63年に山梨県が初めて開催し、以降「勝敗のみを競うのではなく、誰もが、いつでも、どこでも気軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しみ、交流を深める」ことを目的として、毎年各都道府県持ち回り方式で開催されています。

本県からは、藤田彌五兵衛県体育協会副会長を団長とする145名の選手団が参加し、史上初となる野外での素晴らしい開会式に臨んだのち、琵琶湖周辺の各市町村において全国から集まった選手との試合に心地よい汗を流し、交流を楽しみました。

来年は「皆来んね 笑顔まんかい 神話の国で」をスローガンに宮崎県での開催となります。どんな楽しい出来事に出会えるか、今から待ち遠しいですね！



種目名	本県参加チーム名	会場地	参加人数
グラウンド・ゴルフ	福島キタン	守山市	10
ゲートボール	ふくしま・本宮	長浜市	福島7・本宮5
壮年サッカー	相馬四十雀	守山市	18
ソフトバレーボール	UF0ハッスルズ	草津市	8
ラージボール卓球	相双ひばり	栗東市	6
ターゲット・バードゴルフ	T B G伊南協会	甲賀市	4
男女混合綱引	スーパーマリン	近江八幡市	12
年齢別テニス	うつくしま福島チーム	大津市	6
年齢別ソフトテニス	赤べこ	彦根市	9
バウンドテニス	くわっば桑野	甲賀市	6
年齢別バドミントン	きびたんチーム	東近江市	6
マスターズ陸上	福島マスターズ	大津市	17
インディアカ	一番星	大津市	6
フォークダンス	福島県支部かんちよろりん	大津市	10
トランポリン	コラッセ福島	高島市	7
本部役員			8



平成20年度 エンジョイ・スポーツセミナー（福島会場）

指導者の資質向上と指導活動の充実を図るため、エンジョイ・スポーツセミナーが本県では4年ぶりに開催されました。3つのテーマの講演には、それぞれの分野で専門の大学教授を講師としてお招きし、受講者はスポーツ指導者として必要な知識や情報を得ることができました。

●期日：平成20年10月12日（日）

●場所：ユラックス熱海

●内容：講演①「スポーツ活動中の水分補給」

講師：山形大学 地域教育文化学部 教授 大貫義人氏

講演②「子どもとスポーツ～スポーツに参加しやすい環境づくり、育てようわんぱく坊主～」

講師：早稲田大学 人間科学学術院 教授 前橋 明氏

講演③「総合型スポーツクラブへ入ろう」

講師：福島大学 人間発達文化学類 教授 黒須 充氏

講演①では、スポーツにおける熱中症事故予防について、さまざまなデータから予防策を学びました。また、講演②では、スポーツに参加しやすい環境づくりのためには、子どもの生活リズムを整えてやるのが一番重要であることを学びました。そして、講演③では、総合型地域スポーツクラブのバリエーションをたくさん紹介していただき、総合型地域スポーツクラブへの理解が深まりました。



講演①



講演②



講演③

平成20年度 第1回福島県スポーツ指導者研修会

「コーディネーショントレーニングの理論と実際」

福島県スポーツ指導者協議会では年3回の研修会を実施していますが、今年度の1回目は相双ブロック（サンシャイン浪江）で開催しました。講師には、NPO法人日本コーディネーショントレーニング協会（JACOT）の准講師、佐藤一氏をお迎えし、「コーディネーショントレーニング」についての講義と実技の研修を行いました。

コーディネーション能力とは、状況を目や耳など五感で察知し、それを頭で判断し、具体的に筋肉を動かすといった一連の過程をスムーズに行う能力をいいます。専門的な技術を覚えるにあたっての、前提条件（レディネス）ともいべき動きづくりと深く関わりあっています。この能力は、定位能力、変換能力、リズム能力、反応能力、バランス能力、連結能力、識別能力の7つに分類され、一つ一つ単独に機能するのではなく複数の能力が絡み合いながら発揮されます。

受講者は、遊びの要素をふんだんに取り入れたコーディネーショントレーニングに楽しく取り組みながら、トレーニングへの理解を深めることができました。1月には、県北ブロック（飯坂学習センター）で、同様の研修を予定しています。



みんなで作ろう総合型！
総合型地域スポーツクラブ

にほんまつ 城山クラブ

私たち《にほんまつ城山クラブ》は、平成18年11月25日に設立され、まもなく3年目に入ろうとしています。平成20年10月31日現在、男性202名・女性268名・合計470名の方々が活動しています。

競技力の向上を目的としたスクール、生涯を通しての《趣味・楽しみ》としてスポーツ活動をするサークル、クラブ会員以外の方も参加できる短期教室、会員の方々のコミュニケーションを図るためのレクリエーション事業等を開催しております。

今年は、《初心者ヨガサークル》《^{じきょうじゅつ}自強術サークル》を立ち上げ全サークル数は「13」にふえました。また《スポーツ吹矢教室》《硬式テニス教室》等の短期教室を定期的な活動ができるサークルへ立ち上げるとともに、市内各スポーツクラブで開催される教室・イベントへの参加や、共催によるイベントなども開催していきたいと考えています。

これからも、【いつでも、だれでも、いつまでも】を目標に、会員の方々の健康維持・体力向上、地域のコミュニティの形成・活性化につながるような事業展開をしていきます。



登山サークル(山楽会)



体力テスト



高齢者スポーツ教室(スポーツ吹矢)



ボウリング大会



オリエンテーリング体験教室

ONE POINT

「スポーツと健康」ワンポイント講座

(財)福島県体育協会スポーツ医・科学委員会委員長
 <(社)日本医師会・(財)日本体育協会公認スポーツドクター>

本宿 尚 先生



～「こむら返り」とは～

試合中、練習中によくみられる事故に「こむら返り」があります。これは突然くる痛みをとまなう筋肉の痙攣です。自分の意志での筋収縮と違うので、よそからの力を加えないと収縮はとまりません。

よくみられるのはふくらはぎですが他の筋肉でもおこる可能性があります。

応急処置としてはまずストレッチ、踵をつきだす様にして脚をのばしてやります。更に足の親指を引っ張ってやるのも有効です。

夏の暑い時は脱水と電解質（食塩他）のバランスが崩れて内部環境の悪化が原因となることがあります。スポーツドリンクなどがすすめられます。尚その他にマッサージとか筋

圧迫なども効果があります。またアイスパックも試みてよいでしょう。

筋肉がゆるめば痛みはすぐにとまります。

予防としてはまず十分なストレッチ、特に冬季のスポーツでは時間をかけてやって下さい。また夏の高温下では水、電解質の異常が発汗でおこることがありますから運動前、運動中の水分の補給を心がけて下さい。毎日の体重測定を忘れないことです。尚電解質の補充としてはバナナ、オレンジなどがすすめられます。

暑さ、寒さにも十分気をくばる必要があります。

以上の注意点を良く守っていても繰り返し痙攣をおこす時は一度内科的メディカルチェックを受けて下さい。

INFORMATION

HOTNET

「HOTNET」は
 福島県のスポーツを応援するホームページです！

<http://www.sports-fukushima.or.jp>

E-mail: info@sports-fukushima.or.jp

(財)福島県体育協会

福島市杉妻町5番75号 福島県庁東分庁舎3号館

スポーツなんでも相談

本協会では、スポーツ医事・トレーニング相談事業の一つとして、スポーツ愛好家や選手のけが、病気、栄養について、また体力や種目の特性に応じたトレーニング方法についてなど、スポーツに関することの無料相談を受け付けています。下記の方法でお問い合わせください。

- ① 電話によるご相談 TEL 024-521-7896
- ② FAXによるご相談 FAX 024-521-7971
- ③ メールによるご相談 info@sports-fukushima.or.jp

(財)日体協公認スポーツ指導者研修会のお知らせ

財団法人日本体育協会が公認するスポーツ指導者は、その資格を更新するために最低、4年に一度義務研修を受けなければなりません。(更新予定日の半年前までの受講)本県でも毎年研修会を開催しています。

今年度は残り一回となりました。次回の研修会の予定は以下のとおりです。

第3回福島県スポーツ指導者研修会

期日:平成21年1月25日(日)

会場:福島市飯坂学習センター(東北ブロック) 締切:平成21年1月10日(土)

問い合わせ:福島県体育協会 生涯スポーツ係 TEL024-521-7896

スポーツ安全保険

スポーツ・文化・ボランティア活動に最適な保険です。5名以上でご加入ください。

お問い合わせ

(財)スポーツ安全協会福島県支部
 電話 024-526-4600

平成20年度 福島県民スポーツ振興協力会員名簿

～私たちは福島県のスポーツ振興を支援します～

法人・団体の部(加入順)

福島県商工会連合会	(株)クラロンスポーツ	福島県商工信用組合	福島県信用金庫協会
福島県信用保証協会	(有)吾妻印刷	(株)ホシ製作所	福島県旅館ホテル生活衛生同業組合
キング印刷(株)	(株)福島民報社	福島民友新聞(株)	東亜道路工業(株)福島営業所
福島県議会スポーツ振興議員連盟	磐城通運(株)	合資会社「東館」	福島テレビ(株)
東信建設(株)	福島交通(株)	(株)ファルテック福島工場	(株)東北装美
ゼビオ(株)	(株)環境部分析研究所	(株)古瀧	(株)モリヨシ技研
花春酒造(株)	福島県ゴルフ連盟	(株)ウエディングエルティ	(株)クレハ環境
関場建設(株)	(有)番場産業	東北建設(株)	(株)ひらい
東開クレテック(株)	庄司建設工業(株)	富岡町体育協会	福島県中央商工振興協同組合
大和自動車交通(株)	原町港湾運送(株)	福島日産自動車(株)	福島県建設業協会双葉支部
福島トヨタ自動車(株)	タニコー(株)	(株)福島中央テレビ	榎葉町体育協会
クリナップ(株)いわき事業所	東京電力(株)福島事務所	(株)アクト	東北電力(株)福島支店
山木工業(株)	(株)山川印刷所	(株)民報印刷	小名浜製錬(株)小名浜製錬所
(株)クレハいわき工場	福浜大一建設(株)	(株)加地和組	クレハ鋳建設(株)
福島運送(株)	(株)福島テレビエンタープライズ	(株)日進堂印刷所	堀江工業(株)
トップツアー(株)福島支店	大塚製菓(株)郡山出張所	陽光社印刷(株)	名木製帽店
(株)松崎	(株)海老名建設	(株)高橋建設	江花建設(株)
福島ガス(株)	(株)ダイユーエイト	(株)ヤクルト本社福島工場	寿建設(株)
福島ヤクルト販売(株)	六陽印刷(株)	タカラ印刷(株)	タナカ(株)情報ビジネス福島営業所
(有)エンドースクリーン	(株)NIPPOコーポレーション福島支店	ふくしまスポーツネットワーク	北斗印刷(株)
オノヤスポーツ(株)	名鉄観光サービス(株)	スポーツニッポン新聞社福島支局	(株)レオック東北
(学)新潟総合学院FSG専門学校グループ	(株)日産サテオ福島	(株)トヨタレンタリース福島	(株)テレビユー福島
(株)福島放送	県高等学校体育連盟	ヤマハ発動機(株)プール事業部東北営業所	福島観光自動車(株)
トーアエイヨー(株)	アルパイン(株)	白河信用金庫	ムネカタ(株)
福島信用金庫	福島銀行	(株)プリテックス	福島トヨペット(株)
福島高校バレーボールOB会	(有)和田印刷	東北索道協会福島地区部会	竹屋旅館
(株)ル・プロジェ	(株)サンベンディング福島	(株)プロセス印刷	川井魚店

個人の部(加入順)

片平 俊夫	菅野 正行	下山田好宏	北村 孝男	本宿 尚	結城 勝夫	佐藤 十次	斎藤 久男
吉田 政勝	林 幸夫	朽木 耕作	岩本 忠夫	佐藤 昌志	前田 長	五十嵐源一郎	本田 俊教
星 光一	三瓶 昌久	国井 裕一	長岐 博	岩田 徹	伏見 俊哉	鈴木 浩一	服部 啓吉
吉田 伸一	六戸 正幸	鈴木 義祐	佐藤 謙敬	橘 和彦	七宮 成夫	遠藤 均	福本 隆
荒川 信郎	渡辺 知幸	渡辺 正仁	伊藤 隆司	真田 実	小椋 裕	滝田 勝彦	稲村 泰伸
菅波 智之	福土 寛樹	宗形 俊二	西郷 徹夫	神野美智男	柴山 進	須藤 博	関 博之
佐藤 武彦	六戸 啓光	池田 昭宏	佐藤 信行	宗田 昌史	長谷川清治	柳沼 徹	渡辺 洋司
藤田彌五兵衛	酒井 卓	酒井 卓夫	田中 邦宏	星 香里	佐藤 弘樹	東城 正幸	矢澤 良伸
廣瀬 敬彦	富田 孝志	平石 家治	山田 知	高橋 一浩	鈴木 基司	渡邊 彌	白根 一英
鷲森 淳	佐藤 祀男	高橋 千昭	中條 雅彦	菅野 泰典	渡辺 勝	高橋 満	鈴木 栄喜
齋藤 俊明	渡辺 正吉	高野 康典	斎須 秀行	新井田 大	野地 陽一	福本 政之	

加入のお願い

「福島県民スポーツ振興協会」は、「ふくしま国体」の成功を契機に設立され、13年目を迎えました。この協力金は、生涯スポーツを推進し、県民の「だれもが、いつでも、どこでも」気軽にスポーツに親しむことができるようにするために、また、県の競技力の維持・向上を支援するために活用されています。

本協会の趣旨を御理解いただき、会員は年々増加しておりますが、より多くの方にご加入いただき本県のスポーツ振興を支援していただきますようお願いいたします。

●加入期間……入会后5年間 ●協力金額……毎年度あたり1口1万円。1口以上何口でも可。

●加入窓口……財団法人福島県体育協会事務局 総務係TEL024-521-1291

広域スポーツセンター

「総合型地域スポーツクラブ」の創設、育成、定着を支援します。お気軽にご連絡ください。

うつくしま広域スポーツセンター (県体育協会事務局内)

福島市杉妻町5番75号福島県庁東分庁舎3号館
http://www.u-kouiki.jp/USC.html
E-mail:utsukushima@u-kouiki.jp

TEL 024-526-4680
FAX 024-526-4681

浜通り広域スポーツセンター (富岡町教育支援センター内)

双葉郡富岡町大字小浜字中央464-4
http://www.u-kouiki.jp/USC.html

TEL 0240-21-1711
FAX 0240-21-1712

中通り広域スポーツセンター (たまかわ文化体育館内)

石川郡玉川村小高字大谷地71
http://www.u-kouiki.jp/USC.html

TEL&FAX
0247-57-2585

会津広域スポーツセンター (会津若松市ふれあいスポーツ広場 ふれあい体育館内)

会津若松市一箕町大字八幡字八幡2の1
http://www.u-kouiki.jp/USC.html

TEL 0242-37-0588
FAX 0242-37-0933

編集後記

今年は先に行われた大分国体や北京オリンピックなど、感動したスポーツシーンがたくさんありました。日本や世界で活躍する地元福島からの選手からその力強いプレーと巧みな技を受け継ぎ、ジュニア選手が次世代

の本県スポーツ界を創っていくのだと信じてやみません。今後とも県民の皆様にも、さまざまなスポーツ情報を提供できるよう努力してまいりますので、ご愛読の程よろしくお願いたします。

視線の先には未来の自分が・・・
努力の結果はそこにある。



上村愛子選手 (北野建設スキークラブ)



2009 年 FIS フリースタイルスキー 世界選手権猪苗代大会

さあ 舞い上がれ！
天鏡のステージへ！！

■前売りチケット料金

●当日券はプラス 500 円

券種	開催日	料金 (子ども)	開催スキー場
スキークロス	3/2 予選・決勝	2,500 円 (1,000 円)	猪苗代スキー場中央
エアリアル	3/3 予選 3/4 決勝	2,500 円 (1,000 円)	リステルスキーファンタジア
ハーフパイプ	3/5 予選・決勝	2,500 円 (1,000 円)	アルツ磐梯
モーグル	3/7 予選・決勝	3,500 円 (1,500 円)	リステルスキーファンタジア
デュアルモーグル	3/8 予選・決勝	3,500 円 (1,500 円)	リステルスキーファンタジア
フリーバス	全日観戦可能	8,000 円 (4,000 円)	
プレミアムチケット	全日観戦可能	20,000 円 (---)	

※プレミアムチケットには、子ども料金の設定はありません。
 ※フリーバス及びプレミアムチケットの当日券はありません。
 ※プレミアムチケットは大会組織委員会事務局のみの取り扱いとなります。
 ※エアリアルチケットは、予選・決勝の 2 日間観戦できます。
 ※子ども料金は小中学生に適用・未就学児は無料。
 ※福島県内の小中学生には学校を通じて希望者に無料招待券を配布予定です。



<http://inawashiro2009.jp>

